

# マイナンバー制度の導入により 企業が求められる対応と対策

# 企業が求められる対応

各企業は多くのマイナンバー情報を管理することになりますが、保持したマイナンバーを外部へ漏えいしたり不正利用されないように管理する必要があります。

マイナンバー情報が漏えいしたり不正使用された場合、企業へは下記のような損失がもたらされる可能性があります。

- 使用者責任、監督責任の追及
- イメージダウン
- マイナンバー法による罰則適用

# マイナンバーを導入するにあたり、 社内の管理環境は整っていますか？

## 企業に求められる対応

※情報漏えい対策の例として、以下の項目についてはシステムでの対応が必要となります。

- 特定個人情報ファイルの利用・出力・削除・廃棄の記録
- 持ち込み機器の制限
- 情報システムの利用状況(ログイン実績、アクセスログ等)記録
- 不正ソフトウェアの存在確認
- 外部からの不正アクセスの防止
- 社内ネットワークのウィルス感染防止

## 適切な情報管理対策による

マイナンバー制度への対応をご検討ください！

サイバー攻撃（インターネットを利用してネットワークに不正にアクセス）の動向は年々増加しており、現在はネットバンキングのIDやパスワードを盗む等、利益目的のネット犯罪が主流となっています！

# ネットバンキングの被害状況

期間	件数	被害総額(実被害額)
平成26年	1,876件	約24億3,600万
平成25年	1,315件	約13億3,000万
平成24年	64件	約4,800万

(警察庁広報資料参照)

- 被害額は急激に増加
- 被害が多く、地方銀行や信用金庫・信用組合に拡大するとともに、法人名義口座に係る被害が拡大
- 不正送金処理を自動で行うウイルスの利用等、手口の悪質・巧妙化

# 対策

## インターネット利用機器を 最新の状態に保ちましょう！

- ◆ ニセの画面表示等であなたの口座情報を盗もうとする手口に対抗するには、インターネット利用をしている機器のソフトウェアやアプリを最新の状態に保つことが重要です。
- ◆ 次の4項目を参考に、利用している機器を最新の状態に保ち、被害にあわないようにしましょう。

# 具体策

## 1. ソフトウェアのこまめなアップデートで常に最新状態に！

Java やAdobe Reader、Webブラウザ等、アップデートは更新案内に従い出来るだけできるだけ早く行い、最新の状態を保ちましょう。利用しているJava が最新状態かチェックできる無償のサービスもありますので活用しましょう。

## 2. ウイルス対策ソフトを利用！ 検知用データは常に最新に！

ウイルス検知用データは、アップデートを自動更新にするなどして、常に最新の状態にしましょう。

### 3. 基本ソフト(OS)のアップデートも忘れずに！

アップデートの自動更新を有効に設定しておくことがお勧めです。

常に最新の状態に保ちましょう。

セキュリティのサポートがされなくなった古いパソコンの基本ソフト(OS)(例:Windows XP など)の使用はやめて、新しい基本ソフト(OS)を使いましょう。

### 4. 怪しいサイトへのアクセスは避けましょう！

見慣れないメールからのWeb アクセスや、怪しい情報を掲示したサイトからのアクセスはやめましょう。



# 弊社からのインターネットセキュリティのご提案



# セキュリティ機能を1カ所に統合するUTM (統合脅威管理アプライアンス)のご紹介

## 【ラインナップ】

- ・パソコン10台までのスタンダードタイプ
- ・パソコン50台までのプロフェッショナルタイプ
- ・セキュリティ対策ソフトを添付したαタイプ

## 【特徴】

1. 最高レベルのウィルス検知率
2. アンチウィルス機能利用時もインターネットが高速
3. バイパス機能<sup>※1</sup>を装備している安心仕様
4. 見える化ツール<sup>※2</sup>で脅威からの防御状況を把握
5. メーカーのリモート保守

※1 万が一の機器故障時に電源をOFFにすることでインターネット接続を維持することが可能

※2 お客様専用のWebページを用意し、「脅威」からの防御状況を分かりやすく表示

多くの企業はパソコンのセキュリティ対策としてウイルスソフトを各パソコンにインストールしています。

## そのウイルスソフトで大丈夫ですか？

更新期限は過ぎていませんか？

インストールされているセキュリティソフトのウイルスブロック率は把握していますか？

弊社のUTMはセキュリティ対策の不安が解消される商品です。  
ご興味・ご不明点等ございましたら、ぜひ一度ご連絡ください。  
弊社担当者がご説明にうかがいます。

## 価格

SS3000 **スタンダード**タイプ(パソコン10台まで)の場合

5年リース 月額 ¥8,000～

SS3000 **プロフェッショナル**タイプ(パソコン50台まで)の場合

5年リース 月額 ¥10,000～

SS3000 **α**タイプは、使用するウイルスソフトによって月額が大きく異なります。

また、いずれのタイプもパソコンの台数によって価格が異なります。詳細はご相談ください。